

2世帯住居にするための、新たな居住空間挿入とバリアフリー化である。子世帯スペースに設けた路地的空間は、食堂・居間の一部であるほか、多様な利用が可能である。親世帯にも土間に床組してバリアフリーの台所を設け、壁や天井は明るい空間に仕上げている。

リフォーム前後の写真



①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



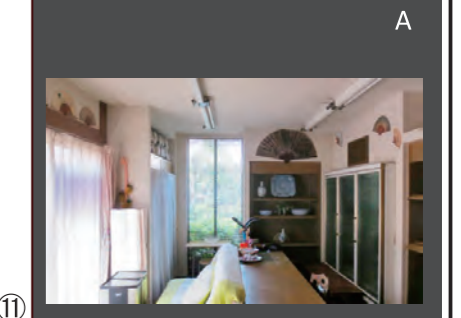
A



⑧



⑪



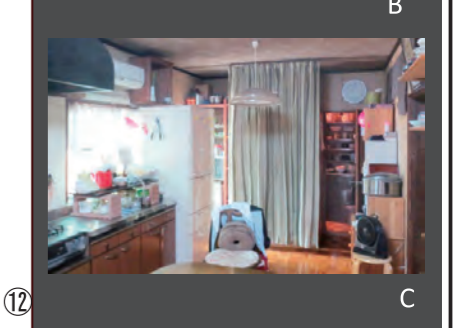
B



⑨



⑩



⑫

C

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

息子夫婦が2世帯として住む為に、新たな居住空間を挿入する事と改修直前は居住空間であったが以前、酒屋として利用していた空間をバリアフリー化する計画を調合するかのよう
に設計した。既存建築は、南側前面が道路に直面している為
玄関を利用されていない状況があり、基本的な用途を再構築
する上で子世帯側に露路を配置した。隣地との境の空間であ
り、千鳥張のラワン合板や既存窓を利用した吹抜からの光や
風を入れ、外部的な露路空間としており、南側玄関から北側

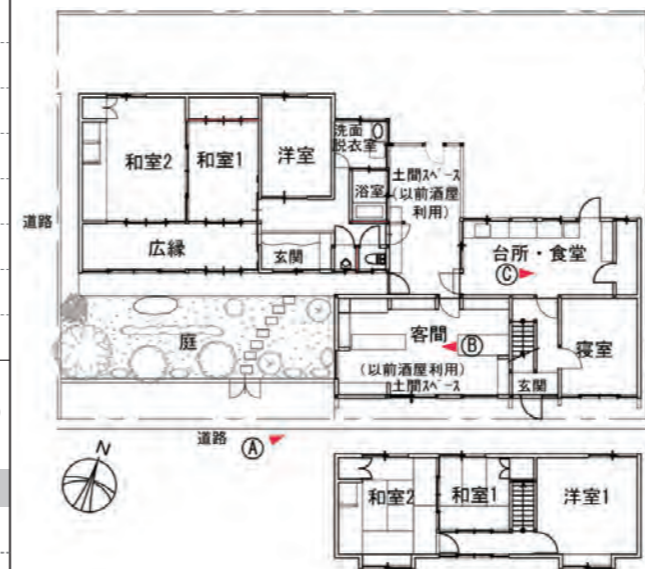
勝手口までの直通させ、用途を拡張している。食堂・居間の
一部として開放性を持たせ、床の間のような利用方法も提案
し、土間空間である為、自転車置場や物置としても使える。
親世帯側は、土間から床組し、台所を設置しバリアフリー化
している。壁や天井にはラワン合板を千鳥張の無着色の塗装
とし、明るくコラージ的な空間とした。外部の縦格子は既存
デザインと調和しながら、風、光、目線のバランスを整え
道路からも軽さを感じるデザインとした。

性能向上の特性
耐震性能、耐久性能、バリアフリー性
能、温熱性能、防犯性能

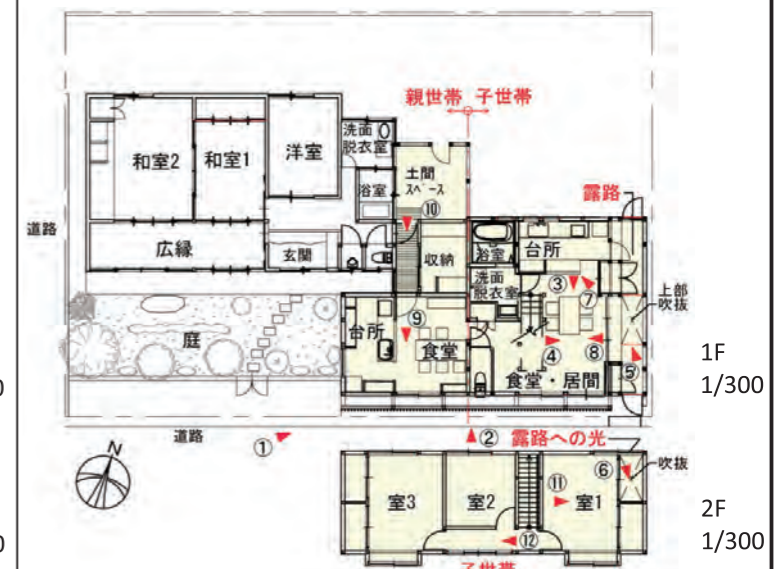
特に配慮した事項
構造補強（構造用合板、筋交、屋根材を金属板葺）。新規住宅設備（親世帯：キッチン）
（子世帯：キッチン、洗面化粧台、浴室、便器）。断熱施工。プライバシー確保。

所在地	広島県福山市	新築竣工年	1969年	築後年数	48年	施工期間	120日間
該当工事床面積	130.31㎡	総工事床面積	130.31㎡	該当部分工事費	1450万円	総工事費	1450万円
居住者構成	65歳以上：2人 / 15～64歳：2人 / 15歳未満：0人 / ペット：1						

リフォーム前の平面図



リフォーム後の平面図



リフォーム部位：■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ ■階段/ ■玄関/ □カクテル/ □ラウンジ共用部分/ □その他